

とりあつかいせつめいしょ
「かあちゃん取扱説明書」

いとう みく/作 童心社(K913 イト)

「かあちゃんはほめるときげんがよくなる」ってとうちゃんがいう。かあちゃんの手取扱説明書をつくって、□うるさいかあちゃんを攻略するんだ！

「かき氷」

細島 雅代/写真 伊地知 英信/文 岩崎書店
(K588ホ)

れいぞうこのなかった昔は、冬にこおらせた氷を夏までとっておきます。これを天然氷といいます。昔からの氷の作り方です。



「世界でいちばん貧しい
大統領のスピーチ」

まず
だいてうりょう
ムヒカ/述 くさば よしみ/編 汐文社
(K333ム・Eナ)

ウルグアイという国の「世界でいちばん貧しい大統領」がおこなった、幸せについてのスピーチをしょうかいします。



本の中のすてきな世界へようこそ！



「だれもしらない小さな家」

エリナー・クライマー/作 岩波書店(K933 ク)

アリスとジェーンには気になっている家がある。今は空き家になっている、小さな家。いろんな人がこの家に住もうと見に来るけれど、なかなか決まらない。だれが住むことになるのかな。



しきんじょう ひみつ
「紫禁城の秘密のともだち 1」

チヤンイ
常怡/作 偕成社(K923 チ)

お母さんの仕事の関係で、放課後は紫禁城で遊ぶ10歳の女の子小雨。ある日、きれいな石のイヤリングをひろってつけたときから、ノラ猫リーファアの言葉がきこえるようになります。そして、紫禁城にすむ伝説の神獣たちと小雨の冒険がはじまります。

「なりたいわたし」

村上 しいこ/作 フレーベル館(K913 ムラ)

学童保育「くれよん」にいるとき、わたしは愛空ちゃんたちといつも4人でいた。でも、3年生になってから、なんだかみんなとうまうかない・・・。

「ひろしまの満月」

中澤 晶子/作 小峰書店
(K913 ナカ)

「せんそうは、かなしみのもとです。」
亀の「まつ」がかえでちゃんに語る、あの日の、ひろしまのはなし。

「みんな えがおになれますように」

うい/作 早川 世詩男/絵 学研プラス(K367ウ)
小学生のういさんが、トランスジェンダーの方たちに、困っていることはなにか、どうしたらみんながそのままの自分で笑顔でいられるか、など、気になることを聞いてみたよ。

「ごみ 世界で一番やっかいなもの」

G.レイド/文・絵 西村書店 (K518レ)
生きていたら、ごみは出る。ごみの行き先はどうなってるの？私たちがごみを減らすには、どうしたらいいの？
ごみについて、考えてみよう。



かんがえてみよう

「あなたがおなかのなかにいたとき」

せきや ゆうこ/文 嶽 まいこ/絵 アリス館
(Eダ・K491セ)

赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときって、どんな感じかな？おなかの中の赤ちゃんの大きさをくだものややさいにたとえて、ひと月ずつたどっていくよ。

「和ろうそくは、つなぐ」

大西 暢夫/著 アリス館
(K576オ)

しょくじん職人の手で作られる和ろうそく。作った後に出るカスはあいに藍染めの職人が使い、のこった灰は別の職人にわたされ…。すてすにつながるものづくりとは。

「アルゴリズムを考えよう」

ケイトリン・シウ/作 マルセロ・バダリ/絵
ほるぷ出版(K007シ)

コンピュータをうごかすには、プログラムが必要です。プログラムをうまく動かすための手順を「アルゴリズム」と言います。かわいいロボットたちと一緒に、アルゴリズムがどんなものか考えていこう。

「しんかい6500」

山本 省三/作 くもん出版(K558ヤ)
なぜそうじゅう室は丸いのかな？深海のなぞをさぐる船には不思議なくふうがたくさんあるよ。海のそこでは火山をみつけることも？

「貝のふしぎ発見記」

武田 晋一/写真・文 少年写真新聞社
(K484タ)

貝の赤ちゃんのようすやしゅるい、貝のいろんなことがのっているよ。水が好きじゃない貝、陸にずっといる貝もいるんだよ。

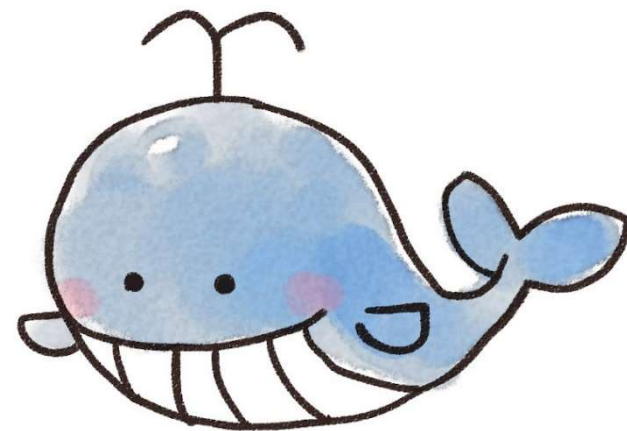


ががく・いきものの ふしぎ

「カミツキガメはわるいやつ？」

松沢 陽士/写真・文 フレーベル館
(K090マ・K487マ・Eマ)

いんばぬま印旛沼に、カミツキガメがすみついていることを知っていますか？カミツキガメは「ワルモノ」なのか、本当の姿を知ろう！



おすすめ の ほんだな

しょうがく ねんせい
小学3、4年生むけ

2023(No.18)

さくらしりつとしょかん

佐倉図書館 485-0106

志津図書館 488-0906

佐倉南図書館 483-3000